

千歳

かわら版

湖畔が賑わう季節を前に、支笏湖沿いの国道をきれいにしようと、環境美化活動「453(ヨゴサン)530(ゴミゼロ)キャンペーン」が5月30日の早朝、国道453号線の幌美内パーキング付近から支笏湖の北側を経由し、苦小牧分岐点付近ま

支笏湖沿いの国道で清掃活動

観光シーズンに先駆けきれいなみちづくり



での範囲で行われました。支笏湖まちづくり機構Negoステージ(白石一人・佐々木義朗共同代表)が主催するこの活動に、約140人が参加しました。この活動は毎年春と秋の2回実施されており、今年で

22年目。支笏湖小学校の児童や地域住民のほか、千歳市や恵庭市、苦小牧市の企業や団体、行政、観光関係者らが協力しました。当日は午前6時30分から清掃がスタート。支笏湖温泉街周辺を担当する班は徒歩で、幌美内方面や苦小牧分岐点方面を担当する班は、支笏湖バスターミナルからバスで移動し、それぞれの清掃ポイントに向かいました。参加者は道路沿いや周辺の草むら、湖畔に落ちていたペットボトルやたばこの吸い殻などを、ごみばさみで丁寧に拾い集めていました。

(編集部 大谷)



今年回収量は、可燃ごみが120キロ、不燃ごみは掃除機1台、テレビ2台、電子レンジ1台を含む130キロで、昨年の総量140キロを大きく上回りました。清掃に参加した、札幌開発建設部の成田伸理特定道路事業対策官は「地域の皆さまが主体となって道路清掃に取り組むことは、道路を身近に感じ、愛着を持っていたかく貴重な機会です。こうした活動を通じて、地域の美しい景観を守ろうという思いが広がっていくものと期待しています」と述べていました。

代表理事)が千歳市役所を訪れ、奨学基金に役立ててほしいと、現金50万円を寄付しました(写真下)。同協会による市への寄付は今回が初めてとなります。

(編集部 大谷)

5月29日、千歳ロータリークラブ(以下、千歳RC。稲川和伸会長)は、市内の子ども食堂7カ所にそれぞれ3万円、計21万円を寄付。贈呈式はANAクラウンプラザホテルで行われました(写真上)。

千歳RCでは、近年の物価高騰や家庭の困窮、保護者の孤立といった社会的課題に触れ、子ども食堂の活動が厳しい状況にあると受け止めており、子育て家庭を支援し

また、6月2日には、千歳測量業協会(澤田芳孝

市への寄付を提案した坂口雄二事務局長は「国の予算が付く事業の中には、現場で測量などの作業が必要となる場合があります。そうした際に、その業務を地元業者が担えると国や道に伝えてくださるのが、まちの行政を担う方々です。今回の寄付は、市への恩返し of the 思いを込めたものです」と述べていました。

(編集部 大谷)



支援先は、「スキップ」「みんなの居場所Smile's(スマイルズ)」「みんなの食堂」「REST(レスト)」「十彩」「ちっち」「寺GO飯in千歳」の7団体です。うち5団体の代表が贈呈式に出席し、稲川会長から順に目録を受け取りました。

市への寄付を提案した坂口雄二事務局長は「国の予算が付く事業の中には、現場で測量などの作業が必要となる場合があります。そうした際に、その業務を地元業者が担えると国や道に伝えてくださるのが、まちの行政を担う方々です。今回の寄付は、市への恩返し of the 思いを込めたものです」と述べていました。

市への寄付を提案した坂口雄二事務局長は「国の予算が付く事業の中には、現場で測量などの作業が必要となる場合があります。そうした際に、その業務を地元業者が担えると国や道に伝えてくださるのが、まちの行政を担う方々です。今回の寄付は、市への恩返し of the 思いを込めたものです」と述べていました。

(編集部 大谷)

千歳RCと千歳測量業協会

子どもたちへ支援の寄付

千歳RCでは、近年の物価高騰や家庭の困窮、保護者の孤立といった社会的課題に触れ、子ども食堂の活動が厳しい状況にあると受け止めており、子育て家庭を支援し

市への寄付を提案した坂口雄二事務局長は「国の予算が付く事業の中には、現場で測量などの作業が必要となる場合があります。そうした際に、その業務を地元業者が担えると国や道に伝えてくださるのが、まちの行政を担う方々です。今回の寄付は、市への恩返し of the 思いを込めたものです」と述べていました。

(編集部 大谷)



千歳市民ミュージカル主催の演劇ワークショップ開催

北ガス文化ホールにて5月31日、千歳市民ミュージカルによる演劇ワークショップが昼の部と夜の部で開催しました。今回は千歳市民ミュージカル出演希望者を募り、そのメンバーに向けた演劇ワークショップでした。今回は一般参加も含めた演劇ワークショップを開催。そこから千歳市民ミュージカル出演希望者を募る形式に変更。今回の昼の部の演劇未経験者の参加者は10名で、全体の参加人数が21名となりました。講師は専門学校などで朗読や演技を指導しており、千歳市民ミュージカルに初回からサポーター出演している俳優の松本直人氏が招かれました。松本氏は「演劇をやるうえで、稽古も大切ですが、コミュニケーション

行ったゲームは「あいさつゲーム」「おはなしスリーショット」など。「おはなしスリーショット」は4つのグループに分かれ、童話の1シーンを3回静止画で表現し、何の童話が当てるというゲームです。童話はそれぞれ、「浦島太郎」「さるかに合戦」「桃太郎」「赤ずきん」で参加者は巧みに演技しました。また、松本氏が「シンデレラ」を表現しました。参加者の中で最高齢となる木村正子さん(82歳)は「年齢を忘れるくらいとても楽しかった。いろいろな年代の方がいて、お話しできて良かった。秋に開演する市民ミュージカルを頑張りたい」と嬉しそうに語りました。

(編集者 佐々木)



NEW MODEL

KUNIMOKU HOUSE

LEAVES YAMATO

リブス大塚

NEW MODEL

SUMAINO KUWAZAWA

Rere TOMIOKA

リベラ大塚

WITH LAND AZUSA

WITH LAND AZUSA

WITH LAND AZUSA

住まいのクワザワ

〒003-0012 札幌市白石区中央2条7丁目1-1 クワザワビル2F

0120-25-9838

建設業許可 / 国土交通大臣(特-3)第25238号

建設業免許 / 国土交通大臣(2)第9044号

公社北海道宅地建物取引業協会会員

公社北海道不動産公正取引協議会加盟

住研ハウス

〒066-0076 千歳市あずさ2丁目4-14

0123-24-2700

建設業許可 / 北海道知事許可(特-5)第18189号

建設業免許 / 北海道知事免許(10)第647号

公社北海道宅地建物取引業協会会員

公社北海道不動産公正取引協議会加盟

郷土建設 株式会社

〒061-1431 恵庭市有明町2丁目6-9

0123-32-2828

建設業許可 / 北海道知事許可(特-4)第01240号

建設業免許 / 北海道知事免許 石狩(7)第5947号

公社北海道宅地建物取引業協会会員

公社北海道不動産公正取引協議会加盟

土屋ホーム

〒066-0037 千歳市新富1丁目19-16 STAGE CRESTA 1F-C

0123-25-3352

建設業許可 / 国土交通大臣(特-4)第26926号

建設業免許 / 国土交通大臣(2)第9283号

公社北海道宅地建物取引業協会会員

公社北海道不動産公正取引協議会加盟

3会場

6/21 Sat 22 Sun

10:00 ~ 17:00

同時見学会

会場

来週

Open House

事前予約のうえ見学いただくと

1棟につき商品券

2,000円分プレゼント!

GIFT CARD

¥1,000

各モデルご来場で

お菓子すくいに

1回チャレンジ!

※写真・イラストはすべてイメージです。

※商品券は後日発送させていただきます。

※期間中1組につき1回限りの進呈です。

2次元コードからアクセス!